



明治機械株式会社

2026年5月20日

各位

会社名 明治機械株式会社
代表者名 代表取締役社長 日根 年治
(コード番号 6334 東証スタンダード)
問合せ先 取締役コーポレート統括部長 小澤 淳一
(TEL. 03-5295-3511)

『FOOMA JAPAN 2026』出展のお知らせ

弊社は、2026年6月2日(火)～5日(金)に東京ビッグサイトで開催されます、世界最大級の食品製造総合展『FOOMA JAPAN 2026』に出展する運びとなりましたのでお知らせいたします。

現在、食品産業界では、安全・安心な食品の提供をはじめ、労働力不足、生産性向上、省力化・自動化、グローバル化、食品ロス削減、地球環境への配慮など、多くの課題が浮き彫りになっています。こうした課題が進行する中で、食品業界は「変化への対応」から「新しいスタンダードを創造する」という段階へと移行しつつあります。FOOMA JAPAN 2026では、「The Shift is On.」をテーマに業界の未来を切り開く具体的な技術やソリューションをご紹介する展示会を開催します。

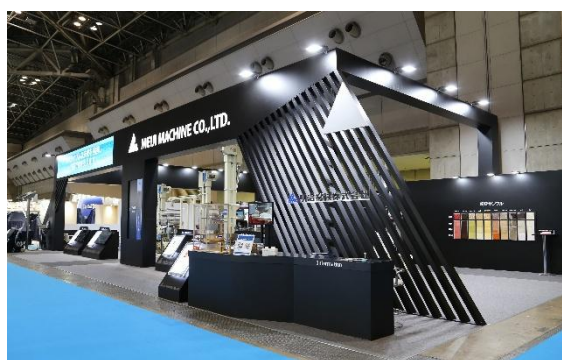
1. FOOMA JAPAN 2026の概要

(1)	名 称	FOOMA JAPAN 2026
(2)	目 的	食品機械・装置および関連機器に関する技術ならびに情報の交流と普及をはかり、併せて食品産業の一層の発展に寄与することとし、「食の安全・安心」に関心が高まる中、食品機械の最先端テクノロジー、製品、サービスを通して、「食の技術が拓く、ゆたかな未来」を提案する。
(3)	開 催 日 時	2026年6月2日(火)～5日(金) 10:00～17:00
(4)	場 所	東京ビッグサイト 西展示棟1～4ホール 東展示棟1～3・7・8ホール
(5)	主 催	一般社団法人 日本食品機械工業会
(6)	後 援	経済産業省／農林水産省／厚生労働省／東京都／日本貿易振興機構
(7)	公式ホームページ	https://www.foomajapan.jp/

2. 弊社ブースの出展機械について

今回当社ブースでは「粉から広がる無限の可能性 - つながる技術、ひろがる食文化」を出展テーマに掲げ、「粉」の可能性を広げる新たな価値提供に挑戦します。メイン展示としてご紹介するのは、新型機種「抹茶用石臼製粉機」を含む4種類の石臼製粉機です。この機械は、伝統的な石臼技法を現代の技術で再現し、熟練度に依存せず安定した製粉を実現します。また、主要製品である自動開袋機は、作業者の安全性向上や労務負担の軽減を可能にします。

さらに、本年4月に竣工した技術開発センター「M-TECH」に関連する技術紹介、新たなインフラ設備である3WAYポール「そ・ら・こ」®、暑さ対策に貢献するGAINA施工、子会社デジサインのCADシステム提案などを通じ、製品開発、サステナビリティ、DX推進といった幅広いニーズに応える製品・サービスを展示いたします。



FOOMA JAPAN 2025出展の様子



石臼製粉機



インフラ強化に貢献

【出展機械】

抹茶用石臼製粉機	抹茶挽き工程を電動化した石臼製粉機械
珈琲用石臼製粉機	石臼を珈琲豆用に調整し、珈琲の石臼挽きを実演
小型石臼製粉機	篩工程まで兼ね備え、省スペース化を実現した製粉機械
超小型石臼	卓上サイズの最小サイズの石臼製粉機
自動開袋機	袋詰め製品の「開袋作業」を自動化する機械
マイクロ波解凍機	マイクロ波を利用した肉・魚・果物等の業務用解凍機
ミスト式解凍機	水蒸気を利用した肉・魚・果物等の業務用解凍機
3WAYポール「そ・ら・こ」®	太陽光パネル、蓄電池、LEDライト、Wi-fi機能を併せ持つ設備

ご興味・ご関心のある方におかれましては、当社展示ブースまでお気軽にお立ち寄りください。よろしくお願いいたします。

尚、ご入場には事前登録が必要となりますので、ご来場希望の方は上記に記載のFOOMA JAPAN公式サイトより来場事前登録をお願いいたします。

以上